

## 2009年度静岡品質工学研究会活動プログラム

<b>実践基礎講座「1」</b>	<b>(A) 体験基礎学習講座（2008年度の継続）</b>		
講座内容	実際に実験しながら品質工学をグループ（組）で学習できる体験コースです。因子選択・直交表への割付・解析方法要因効果図の作成、確認実験・加法性の確認などの手順を自分が実験したデータにて学習します。基礎理論と実践を同時に学習できます。		
	①：小型モータの最適化 ②：プラスチック超音波接合による最適化③：2液エポキシの金属接合 ④CAEによる最適化⑤金属両面テープ接着最適化⑥燃料電池最適化⑦色素増感光-電力変換最適化⑧ミニ4駆最適化⑨電気鍍金最適化（10）ラミネート最適化（11）製パン工程の最適化（食品）（12）MTS調査解析		
本・テキスト	「タグチメソッドの応用と数理」（3800円）「7月24日会場にて受け取ります。」 「タグチメソッド・ポケットガイドブック」（参加者に無料進呈）		
実費負担	4800円(上記テキスト3800円と実験実費1000円です。)(領収書発行します。)		
セミナー期間	(2009) 7/24,8/21,9/25,10/23,11/27,12/18 (2010)1/15 (時刻 10:00-17:00)-		
セミナー会場	静岡県工業技術研究所（+サテライトクラス）		
成果発表会	静岡発表会（2010/5月）：東京品質工学大会（2010/6：任意参加）		
<b>実践基礎講座「2」</b>	<b>(B) なんでも相談室講座（2008年度の継続講座）</b>		
講座内容 相談講師 森輝雄	品質工学を実際に、企業テーマに展開するためには種々の障害がある。この障害を排除して、企業テーマに適用できるようにするためにどんなことにも相談にのる”なんでも相談室“を開催します。		
相談期間	2009：6月以降	(いつでも可：工場訪問も可能)	
<b>実践基礎講座「3」</b>	<b>(C) 他社・専門分野の公開事例学習講座（2008年度の継続講座）</b>		
講座内容	競合企業、または他社事例を研究するとその技術レベルの高さが理解できます。		
公開論文選択	希望者自身による事例選択となります。		
期間	(2009) 7/24,8/21,9/25,10/23,11/27,12/18 (2010)1/15 (時刻 10:00-12:00)-		
<b>実践基礎講座「4」</b>	<b>(D) 招待講演会と工場見学（2008年度の継続講座）</b>		
講座内容	品質・技術全般を見つめて、内外の有識者の招待講演と工場訪問（見学）を実践する。		
立案・交渉	静岡品質工学研究会		
予定時期		講演者/工場訪問	内容
(招待講演)		第3回	計画中
2009 (工場見学)	秋	第3回	計画中
	翌年	第5回	計画中